

広島大学図書館のニュースをお届けします。

発行：広島大学図書館 [www.lib.hiroshima-u.ac.jp](http://www.lib.hiroshima-u.ac.jp)

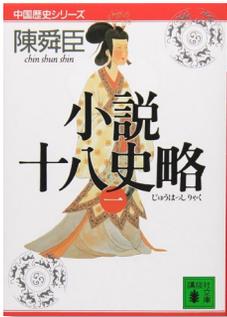


RECOMMEND

## 広大図書館員レコメンド本

もうすぐ春！ 広大図書館員からのおすすめ本をどうぞ。

### 図書館長からのおすすめ



中国の歴史は日本人を魅了してやみません。横山光輝の『三国志』（それに影響を受けたのが昨年ドラマ化もされた『パリピ孔明』）、原泰久の『キングダム』等、現代の漫画やアニメでも広く親しまれています。そうした中国の壮大な歴史をひとつづきの小説として読ませてくれるのが本書。歴史上の有名無名の人々に思わず感情移入してしまう圧倒的な筆力です（私は大学3年生の頃にハマりました）。タイトルにある『十八史略』というのは南宋の時代に編まれた歴史書で、それまでの歴史をわかりやすくまとめたいわば「初学者向けの中国の歴史読本」として、日本でも江戸、明治と長らく教科書として読まれました。作者の陳舜臣氏（1924～2015）は神戸出身のベストセラー作家。中国の歴史や古典に取材した作品を数多く生み出しています。歴史好きの方、中国に興味がある方には特にオススメです。（図書館長 川島優子）

小説十八史略 1～6巻 陳舜臣著 1992 913.6/C-46/1～6 (中央図書館小型)

### 読書家のための小さなアート

明治から戦後までの「しおり」を集めた充実の一冊。広告や付録、カレンダー、記念品等、さまざまな形で「しおり」は日常に溶け込んできました。色鮮やかな「しおり」たちを見て、うっとりするのもよし、歴史を振り返るのもよし、レトロデザインの参考にするのもよしです！（ころも）



近代ニッポン「しおり」大図鑑  
羽島知之ほか編 2011 024.9/H-16 (中央図書館2階)



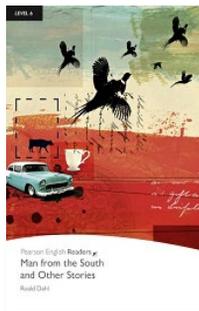
### 広島にあって良かった！

誰もが知るアンデルセンのパン、実は広島が発祥です。日本初のセルフサービス、日本初のデニッシュペストリー、ここで展開される北欧の文化は憧れであり、街の中心にある本店（被爆建物）は広島人のソウルプレイスかもしれません。いわばサクセスストーリーを綴った本ですが、女性経営者の厳しい姿勢と良心が心に響き、おながりが空きます。:-) (FOZ)

アンデルセン物語 一志治夫著 2013  
092.58/I-85 (中央図書館2階) 588.32/I-85 (西図書館3階)

### 南から来た男

『チョコレート工場の秘密』『魔女がいっぱい』など映画化された多数の著作で知られるロアルド・ダール。彼の短編作家としての手腕を味わえるのが本書である。特に表題作“Man from the South”（「南から来た男」）はこの短さでありながら、不気味で緊張感あふれる展開、ブラックかつ切れ味鋭い結末、そしてそこに至るまでの状況を想像して、身震いするしかない読後感、が束になってやってくる。邦訳も多数あるが、英語多読シリーズの一冊なので、ぜひ英語版にチャレンジしてほしい。（私に似た人）



Man from the South and other stories  
Roald Dahl 2008 (Pearson English readers; level 6)  
837.7/P-31 (中央図書館1階多読、西図書館2階多読)



### ほっとするちょっといい話

ミラノの校長先生が、登校できない子供たちに良質な本を読みなさいと呼びかけていたコロナ禍、私が出会った良質な本は、これです。帽子を拾った4人の人生が好転するおとぎ話のような物語。（でもそれは、帽子の魔法ではなくほんの少しの勇氣）そして、くすっと笑えるオチ。ミッテランとはもちろん実在するフランスの大統領ですが、こんな物語になるほど愛されていたんだな、と、コロナで不安な時期にほっとした本でした。（FOZ）

ミッテランの帽子  
アントワヌ・ローラン著 2018  
953.7/L-37 (中央図書館2階)

3月中は  
展示コーナーに  
あります

**卒業される方へ**



ご卒業おめでとうございます！  
これまで図書館をご利用いただきありがとうございました。

卒業年次の方の返却期限と  
図書館利用の有効期限は、  
**2024年3月23日（土）**です。

未返却の本がないか、いま一度ご確認をお願いします。  
また、新しい学生証を受け取るまでに貸出を希望される場合は、手続きが必要です。  
詳しくはもみじの掲示板またはカウンターでお尋ねください。

**展示「Key to the wide world」** 中央

中央図書館の3月展示は、世界の良質な作品を紹介する「新潮クレスト  
ボックス」から。美しいブックデザインでも知られるシリーズです。  
ジャケ借りも大歓迎！



波  
ソナリー・デラ  
ニヤガラ著  
2000



ある犬の  
飼い主の  
一日  
サンダー・コラ  
ルト著 2023

**CLIP**

**今月の古典籍**

**絵入源氏物語（版本）**

江戸時代 中央図書館貴重資料室

ことしのNHK大河ドラマでフィーチャーされている「源氏物語」、本学でも源氏物語関連の古典籍を数多く所蔵しています。

絵入源氏物語は、江戸時代に数多く刊行された源氏物語のうちのひとつです。江戸時代の出版のほとんどが、版木に文字を刻んで紙に写し取る版本というもので、平安時代末に作られた源氏物語絵巻等とは異なる江戸時代風の挿絵が描かれています。

これは「若紫」巻の、北山で垣根越しに光源氏が紫の上を見初める場面。教科書でもおなじみの「すずめの子をいぬきがにがしつる、ふせごのうちにこめたりつるものを」という詞書も添えられています。

国書データベースから本学所蔵の源氏物語  
(上記とは別の写本) の画像を閲覧できます→



ここから見ているのが  
光源氏です。いわゆる  
「垣間見（かいまみ）」



**CALENDAR**

**3月の開館カレンダー**

**中央図書館**

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

**東図書館**

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

**西図書館**

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

**霞図書館**

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

**東千田図書館**

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

休館

詳細な開館時間  
はこちら→

